



11月園だより

ようとう保育園

Tel:028-612-2461

2023年10月26日



行事予定

- 2日 尿検査①
- 8日 尿検査②
- 17日 さくら組保育参観 (もちつき)
- 22日 さくら組食育遠足
- 24日 誕生会
- 28日 消防訓練



日が暮れるのが一段と早くなり、朝晩の冷え込みに晩秋の気配が深まる頃となりました。秋空を見上げて雲の変化に気づいたり、園庭でトンボを追いかける姿も見られます。散歩先では、色とりどりの落ち葉やドングリ、まつぼっくりなどを拾って嬉しそうに集めながら、自然に触れる楽しさを感じているようです。

肌寒い季節になりましたが、子どもたちは外でたくさん体を動かし、汗をかくこともあります。通気性の良い下着や着脱のしやすい上着を着るなど、気候に合わせて心地よく過ごせるような衣服のご用意をお願いします。

※毎月、各クラスの前月の子どもの姿、今月のねらいを紹介します。「ようとう保育園」ホームページのブログやギャラリーも併せてご覧ください。

つくし組

「お外行こう！」と声をかけると、自分の帽子を手にする子、ハイハイや歩いてドアまで向かう子と、外であそぶことの楽しさを感じ始めています。保育士と一緒に歩いたり、芝山や築山のタイヤ登りに挑戦することで、一人で園庭中を探索するようにもなってきました。砂あそびをじっくり楽しんだり、落ち葉を拾い細かくちぎってみたりと、手首や手先の使い方(動かし方)も上手になってきています。一人ひとりの興味や発達に合わせ、戸外での活動や散歩を楽しんでいきたいと思っています。

〈ねらい〉

指差しや喃語、仕草などで気持ちを表現しながら保育士とのやりとりを楽しむ。

たんぽぽ組

高月齢児は保育士や友だちと一緒にむっくりくまさんなどの集団あそびができるようになってきました。嬉しそうな表情を見せながらみんなで手を繋ぎ、輪になって保育士が追いかけると必死になりながら逃げたり、捕まることを楽しんだりしています。低月齢児は築山の登り下りや滑り台、ボールあそびなどをしながら体を動かしています。築山の登り下りは今までもあそんでいましたが、体のバランスがしっかりしてきたようで少し援助すると、ほとんど自分で登れるようになりました。これからも様々な体を動かすあそびを取り入れながら、戸外あそびを楽しんでいきたいと思っています。

〈ねらい〉

簡単な言葉や仕草で自分の気持ちを伝えようとする。

つばめ組

友だちと関わる場面では、その場に合った伝え方を都度知らせることで、少しずつ自分の力で思いを伝えられるようになってきました。今では「〇〇ちゃん(くん)一緒にあそぼう」と声をかけて誘う姿も多く見られ、成長を感じています。思い通りの結果にならず怒ったり、泣いたりする時もありますが、両者の思いをくみ取ったり、聞いたりして代弁することで、相手にも思いがあることを伝えるようにしています。自分の思いを言葉にして伝えられるように仲立ちしながら、一緒にあそぶことの楽しさが感じられるようにしていきたいと思っています。

〈ねらい〉

秋の自然に触れ戸外で友だちと一緒に体を動かしてあそぶことを楽しむ。



クラスの様子

うぐいす組

登園時に自分から「先生おはよう！」や「〇〇ちゃんおはよう！」と元気に挨拶をする姿が多く見られ、言葉で伝えることを楽しんでいます。

着替えでは「先生合ってる？」と衣服の前後を確認するなど、意識して行っています。最近では、自分の衣服を畳むことに挑戦して、自分でできることが増えてきました。

子どもたちからあそびたいあそびを言いながら、ヘビ鬼やコロコロドッチボールなどのルールのあるあそびを楽しんでいます。今後もいろいろなルールのあるあそびを経験し、ルールを守りながら保育士や友だちとあそぶ楽しさを伝えていこうと思います。

〈ねらい〉

簡単なルールのあるあそびを保育士や友だちと楽しむ。

ふじ組

「おやつ終わったら外に行く？」と午後戸外あそびを楽しんでいます。泥だんご作りで様々な形を作ろうとチャレンジしたり、イメージを伝え合いながらごっこあそびをするなど好きなあそびを広げてのびのびと過ごしています。生活やあそびのなかで自分の思いを伝え、友だちと話し合っ「こうしたほうがいいんじゃない？」と提案する姿が増え、成長を感じています。自分の思いを伝える姿を認め、友だちと話し合う過程を大切にしながら更にあそびを楽しめるようにしていきたいと思っています。

〈ねらい〉

共通のイメージをもち、友だちと一緒に様々な活動や表現あそびを楽しむ。

さくら組

遠足が近づくと「〇〇準備した？」「あと〇回寝たら遠足だよ！」と期待に胸を膨らませながら毎日過ごしていました。

プラネタリウムで見た「勇者ペルセウス」の話で大興奮な子どもたち。園に帰ってきてからも星座の図鑑で星を調べたり、ラキューでペルセウスを作ったりと思い出を様々な形で表現・共有していました。

お弁当では、あつという間に食べ終わす子もいれば、嬉しくてなかなか手がつけられない子も。

たくさんの驚きと発見のあった楽しい遠足になりました。

〈ねらい〉

友だちと共通の目的をもち、自分の力を発揮しながら役割を果たしていこうとする。